



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

IPA Japan Intimacy Coordinator Training Program

この度、日本におけるインティマシーコーディネーターのトレーニングをスタートする準備が整いました。

インティマシーコーディネーターとは、ヌードや擬似性行為などのインティマシーシーンにおいて、俳優の身体的、精神的な安心安全を守り、監督の演出意図の実現を最大限サポートするスタッフです。また、監督/プロデューサーと俳優の間に潜在的に存在する力関係を断つ役割や、LGBTQ+のアライという役割もあります。

このプログラムは、映画やテレビドラマなどの撮影現場においてインティマシーコーディネーターとして働くためのトレーニングです。アメリカ、ロサンゼルス为本拠地とする、IPA (Intimacy Professionals Association) と契約を結び、SAG-AFTRA (映画俳優組合・米テレビ・ラジオ芸術家連盟) 認証のトレーニングプログラムに、日本でインティマシーコーディネーターとして仕事をするために必要な要素をプラスした、日本語でのトレーニングプログラムとなっています。

受講生は、講義、ワークショップ、宿題、課題図書などの組み合わせを通して、インティマシーコーディネーターの仕事を学びます。カリキュラムをすべて修了し、最終試験と面談に合格した受講生は、IPA Japan インティマシーコーディネーターの資格が与えられます。受講生は、中間試験や中間考査を受け、プログラムでの知識の定着度を評価するための最終試験を実施し、就労への準備をします。また、このプログラムの資格認定者にはインティマシーコーディネーターの見習いとして現場で仕事をする機会が提供されます。

カリキュラムには、対面式振付ワークショップが含まれますが、今回のプログラム中の対面式振付ワークショップは暫定的なものになり、2024年の秋以降に再度、集中特別ワークショップを開催します(集中特別ワークショップも今回の受講料に含まれます)。

※トレーニングプログラムの修了は、資格認定を保証するものではありません。



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

プログラムでは、下記のような題材が取り上げられます。

- ・ インティマシーコーディネーターとは
- ・ インティマシーシーンとは
- ・ 同意とバウンダリー(境界線)
- ・ ハラスメントとは
- ・ トラウマの認識
- ・ SAG-AFTRA および ACTRA のヌードガイドライン
- ・ 撮影準備期間の業務と撮影日の役割、手順
- ・ クローズドセットについて
- ・ 同意書について
- ・ 前貼りなどの保護アイテムやインティマシーキットの役割、使い方、必要性
- ・ 俳優や監督と仕事をするということ
- ・ 振付とムーブメント
- ・ 映像の現場や撮影について
- ・ LGBTQ+のキャストとスタッフのアライになるには
- ・ セクシュアリティとジェンダーリテラシー
- ・ コミュニケーションと交渉するスキル
- ・ 尊厳、権力とインティマシー
- ・ プロフェッショナルとして働く準備
- ・ 日本におけるインティマシーコーディネーターの仕事

※受講者には課題図書リストをお渡しします。指定の期限までに読み終えることも本トレーニングプログラムの一部としています。



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

受講料: 一括 880,000 円(税込)

※分割でのお支払いを希望される方は、授業料に 5%のサービス料が加算されます(40,000 円)。
トレーニングに参加される方は、合格通知がきてから 1 ヶ月以内に授業料の 50%(400,000 万円+手数料 20,000 円+消費税 42,000 円)をお支払いください。そして、授業料の 25%(200,000 万円+手数料 10,000 円+消費税 21,000 円)をプログラム開始 8 週目に、最後の 25%(200,000 万円+手数料 10,000 円+消費税 21,000 円)をプログラム開始 16 週目にお支払いいただきます。分割でのお支払いは、希望される全ての方に適応されます。

願書受付期間: 2023 年 11 月 29 日(水) ~ 12 月 25 日(月)

トレーニング開始予定:2024 年 3 月

プログラムは少なくとも 17 回のオンライン授業と対面式振付ワークショップで構成され、約 4 ヶ月間にわたって受講していただきます。授業は毎週月曜日にオンラインで行われ、18:00 から約 4 時間を予定しています。講師の判断により、授業の日程が変更される場合もあります。プログラムのオンライン講義が終了したのち、受講生は対面式振付ワークショップに参加します。

最初の 17 回のクラスは Google Meet を使用してのオンライン授業ですので、ご自宅などの静かな環境かつ、発言もできる場所で受講してください。そのような環境であれば、受講場所は国内外を問いません。オンライン授業の終了後、対面式振付ワークショップがあり、これは都内で開催されますので、指定の場所までお越しいただきご参加いただきます。対面式振付ワークショップ(および、2024 年秋以降に開催予定の集中特別ワークショップ)の旅費と宿泊費は授業料に含まれていません。

IPA 認定インティマシーコーディネーターである浅田智穂がこのプログラムの主任講師を務めます。その他、ゲスト講師による授業も予定しています。
本トレーニングプログラムには下記も含まれます。

- ・ 講義、グループディスカッション、ワークショップなど、90 時間以上のプログラム。
- ・ IC プロトコルに必要な専用の文章とチェックリスト
- ・ IPA インティマシーコーディネータープライベート Facebook グループへの参加。
- ・ IPA 認定インティマシーコーディネーターの浅田智穂が、IC としての最初のプロジェクトを直接サポート。
- ・ 最終試験と面談合格者への IPA Japan インティマシーコーディネーター資格
- ・ IC エージェントである株式会社 Blanket への所属資格



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

選考プロセスの概要

選考プロセスは、google forms からの願書提出と、オンライン面接の 2 つのステップに分かれており、google forms の願書は 3 つのセクションから構成されています。

- ・ セクション 1 は、各応募者のバックグラウンドをお聞きします。
- ・ セクション 2 は、各応募者をより詳しく知るための様々な質問です。
- ・ セクション 3 では、職務経歴書、または今までの経験をアップロードしてください。

第 2 ステップはオンライン面接です。2024 年 1 月 9 日(火)から 15 日(月)の間に、応募者の方全員と一対一でオンラインで行います。一人約 30 分程度を予定しています。

12 月 26 日(火)から 28 日(木)までの間に皆さまのご都合をお聞きしますので、ご予約をお知らせください。応募者の皆さまには 12 月 31 日(日)までに面接のスケジュールをお知らせします。

全ての面接は 1 月 15 日(月)までに終わり、応募者の皆さまには 1 月 21 日(日)までに合否が通知されます。採用人数は若干名の予定です。

応募手続きに関することをご不明な点がありましたら、contact@blanket-inc.jp までお問い合わせください。

IPA Japan Intimacy Coordinator Training Program FAQ

- ・ **応募に必要な条件はありますか?**
プログラムへの応募には、年齢やジェンダーの条件はありません。ですが、IC になる上で有益なトレーニング、教育、経験をお持ちでしたら、ぜひ願書にご記入ください。
- ・ **IPA のインティマシー・コーディネーターのトレーニング・プログラムに参加する上で、好ましい条件はありますか?**
映画やテレビ業界の現場で働いた経験があれば大歓迎です。さらに、ジェンダーやセクシュアリティの分野に何らかの形で携わった経験もプラスになります。



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

IC になるために必要な知識はトレーニングプログラムで学べますが、IC には以下のようなスキルがある方が求められています。

- ・ 高いコミュニケーションスキル
- ・ 問題解決、仲裁スキル
- ・ 自己認識
- ・ フィードバックを受け止め、生かすことできるスキル
- ・ クリエイティブに問題を解決するスキル
- ・ 優れたリスニングスキル
- ・ 感受性

・ **映画の撮影現場で働いたことがありません。それでもこのプログラムに参加できますか？**

すべての応募書類は総合的に審査されますので、映像の撮影現場で働いたことがない方の応募も選考の対象となります。ただし、今回の第 1 回 IPA Japan インティマシーコーディネータートレーニングプログラムでは、資格取得後にすぐに現場に出られる、現場経験のある方を優先させていただく可能性があることをご理解ください。第 2 回以降のトレーニングでは、映像撮影未経験の方でインティマシーコーディネーターになりたい方にも、現場経験を積んでいただけるようなプログラムを考えています

・ **授業を欠席した場合はどうなりますか？**

オンライン授業はすべて録画されます。やむを得ず欠席する場合は、前もって講師に欠席の旨を伝えてください。欠席は 3 回まで許可されます。毎週月曜日の授業への出席が難しいとわかっている方は、今回のトレーニングへの応募をご遠慮ください。

・ **授業料の支払い方法は？**

授業料は、指定の銀行口座にお振り込みいただきます。口座情報は合格者の方にお伝えします。

・ **授業料の支払期限はいつですか？**

授業料の振込みは、合格通知が届いてから一ヶ月以内となります。また、分割でのお手続きにも対応いたします。



・ **インティマシーコーディネーターとしてパートタイムで働きたいです。そういった選択肢はありますか？**

この仕事はフリーランスという業務形態が主流であり、映画／テレビ業界に携わるスタッフの労働時間は非常に変動しやすいため、IC の仕事と、決まったスケジュールを持つ他の仕事(定期的クライアントに会うなど)を両立させるのは非常に難しいと思われますし、おすすめはしません。就労時間に定時といった概念はなく、関連する部署、スタッフ、キャストとのスケジュール調整、撮影の内容や条件、場所といった要素が複合的に絡んできます。映像業界で働いている方で、IC にもなりたいということであれば、同じタイミングや、同じ作品でなければ、今のポジションの仕事を続けることも可能だと思います。

・ **想定外の生活環境の変化のためにトレーニングを終了できない場合はどうなりますか？(家族が亡くなった、介護が必要になった、病気になったなど)**

私たちの人生にはいろいろなことが起こり、プログラムを終了することが不可能な場合もあることを認識しています。そのような場合には、最終的にプログラムを修了できるよう、最善の方法を一緒に考えます。授業料の払い戻しは行っておりませんが、生活上の理由でやむを得ずプログラムを途中退学される場合は、お支払いいただいた授業料を後日のトレーニングに充当することができます。

・ **資格取得後、すぐに IC として仕事を始められますか？**

トレーニングで得た知識があれば、すぐに IC として仕事を始めることはもちろん可能です。ですが、なかなか教科書通りはいかないこの仕事を、トレーニング直後に一人で請け負うことはとても難しいため、希望する修了生には見習いとして作品に参加していただき、経験を積める機会を提供します。

また、この IPA トレーニングを行う株式会社 Blanket は、トレーニングを提供するだけでなく、インティマシーコーディネーターやその他のプロフェッショナルを代表するエージェンシーでもあります。IPA のトレーニングプログラム修了者は、資格取得後に株式会社 Blanket とエージェンシー契約することが可能で、仕事の斡旋や継続的なサポートを受けることができます。資格取得後に株式会社 Blanket に所属することは任意です。



・ **私は男性ですが、インティマシーコーディネーターとして働けますか？**

インティマシーコーディネーターが多く存在する北米では、女性のインティマシーコーディネーターの方が男性より需要が高いという実状があります。これからの日本の映像業界で、男性のインティマシーコーディネーターがどの程度必要とされるかは未知数ですが、確実に必要だと考えています。そういったことをご理解いただいた上で、インティマシーコーディネーターになりたいということであれば問題ありません。男性も含め、あらゆるジェンダーの応募者をお待ちしています。

・ **このトレーニングプログラムは、演劇界でインティマシーディレクター(ID)として働くための準備になりますか？**

現在のところ、IPA Japan インティマシーコーディネータートレーニングプログラムは、演劇界のインティマシーディレクターとして働くためのカリキュラムではありません。ですが、舞台や

演劇の知識が豊富であれば、このプログラムで学んだことを演劇界に適応できると考えられます。この IPA Japan インティマシーコーディネータートレーニングプログラムは、特に映画やテレビドラマの現場で働きたい方のためのものですので、インティマシーディレクターとして働くことにより興味があるのであれば、その職業に特化した他の海外の団体が提供するトレーニングプログラムを調べることをお勧めします。

・ **すでに他の団体で、映画や舞台のためのインティマシーコーディネーションに関するワークショップやプログラムを受講したことがあります。そういった受講歴はIPA Japan インティマシーコーディネータートレーニングプログラムの単位として認められますか？**

このプログラムの他に、できるだけ多くの講義やワークショップを受けることを奨励しています。ですが、他団体で受講したプログラムが IPA Japan インティマシーコーディネータートレーニングプログラムの単位として認められたり、それにより早く修了できるようなことはありません。

本トレーニングプログラムに関して、上記に掲載されている質問以外に何かありましたら、contact@blanket-inc.jp までメールにてお問い合わせください。面接の際にご質問いただくこともできます。なお、選考に関するお問い合わせはご遠慮ください。



INTIMACY
PROFESSIONALS
ASSOCIATION

願書の設問は下記の 3 セクション、21 項目です。

最下部に Google forms のリンクがありますので、そちらからご応募ください。

皆様と一緒できる日を、楽しみにしております。

セクション 1

1. お名前
2. ふりがな
3. メールアドレス
4. 電話番号
5. 性別
6. 差し支えなければ、LGBTQ+に該当するか教えてください。また、該当する場合は属性もご記入ください。これはとてもデリケートな質問であることを理解しています。回答は任意ですし、無回答、部分解答でも構いません
7. 現在の居住地
8. 日本語以外に堪能な言語があれば教えてください
9. インティマシーコーディネーターの資格授与後、インティマシーコーディネーターとして日本で働く予定ですか？
(日本以外で働く予定の方はその国を教えてください)
10. 映像に関する撮影現場での経験はありますか？
(ある場合、職種と期間を教えてください。)
11. IPA Japan Intimacy Coordinator Training Program をどのように知りましたか？
12. これまでに、ロサンゼルス IPA のトレーニングプログラムに応募したことがありますか？

セクション 2

13. インティマシーコーディネーターになりたい理由を詳しく教えてください。
14. 映画、テレビ、演劇のためのインティマシー教育を行っている他の組織(例: Intimacy Directors International、Intimacy Directors and Coordinators、Theatrical Intimacy Education、Intimacy on Set)でワークショップを受けたり、トレーニングを受けたことがありますか？ある場合は詳しく教えてください。



15. インティマシーシーンの振付やムーブメントを俳優に教える時に何か役立つようなトレーニングを受けたことがありますか？または関連する経験や専門的知識があれば教えてください。
16. ジェンダーとセクシュアリティの分野で、何かお話ししていただける経験があれば、詳しく教えてください。これは、勉強された経験、この分野の専門家やプロとしてお仕事された経験、個人的な経験、なんでも構いません。
17. 優れたインティマシーコーディネーターになるには、優れた対人コミュニケーションスキルが必要です。そのようなスキルを身につけるために、何かトレーニングやプログラムを受けたことはありますか？また、今までの人生経験の中で、あなたのコミュニケーション能力を伸ばすのに役立ったことはありますか？
18. もし、過去にトラウマを経験している場合、そのトラウマはあなたがインティマシーコーディネーターの勉強をしてみたいと思った理由に影響していますか？セクシュアリティや、時には性的トラウマ／虐待を作中で扱う撮影現場で働くことによって、トラウマが引き起こされる可能性も考えられるかと思いますが、それに対処する方法を学んだことはありますか？
19. 映画やテレビ業界で働いた経験がある場合、どのような仕事をしていたか教えてください。そしてその経験が、インティマシーコーディネーターになるための準備になったと思うことがあれば、詳しく教えてください。
20. その他、ご自分について、知っておいてほしいことはありますか？

セクション 3

21. 職務経歴書をアップロードしてください。
(内容や形式は自由です。学生など社会人経験のない方は、これまでの印象的なできごとを教えてください)

[こちらからご応募ください](#)